事業内容	事	業番号	10 06 05		事業	改善シ−	- ト (24:	年度実施事業分)	口于	5算要求	口予算案	■点	i検			
	+	** 夕			供学取	各小社	弗			部局	建設部	3				
###	争業名		特正紊 心 砂的質						担	課∙室	砂防課	Į				
### (学校の	/ ź	*************************************	プロジェクト							E-ma	il sabo@	pref.n	agano.lg	g.ip		
1 事業の概要 1 事業の概要 1 事業の概要 2 上砂災事業生箇所の応急的対策のみならす。 同辺地域を含めた対策の集中的・重点的実施により、甚大な土砂災害が発生した地域の																
1 事業の概要 1 事業の概要 1 事業の概要 2 上砂災害寒生箇所の応急的対策のみならず、周辺地域を含めた対策の集中的・重点的実施により、甚大な土砂災害が発生した地域の 災害防止対策を図る。 2 大谷電管により人的故害、家庭被害等が発生した一定の地区において、被害をもたらした同規境の土石流が再び発生した場合でも、安全が確認されるよう災害問連緊急事業と一体的な計画に基づき、一定期間内はおおわれ3年に緊急的に施設整備を実施する。 2 大谷電子 1 日本の地(1 日本の地(1 日本の地区において、被害をもたらした同規模の土石流が再び発生した場合でも、安全が確保されるよう災害関連緊急事業と一体的な計画に基づき、一定期間内はおおむれ3年に緊急的に施設整備を実施する。 3 日本の地(2 日本の地(1 日本の地区において、接海をもたらした同規模の土石流が再び発生した場合でも、安全が確保されるよう災害関連緊急事業と一体的な計画に基づき、日本の説明、根拠払告等 1 日本の説明、根拠払告等 1 日本の地(1 日本	計画	Ī	施策の総合的展	荆 - 4	災害に強	い地域づく	くり		実	施期間	H1	.2	~			
日指す姿	1	主業の														
現状	1 -	サ木の	/加女													
現状 上 石流等により人的液容、家屋被害等が発生した一定の地区において、被害をもたらした同規模の土石流が再び発生した場合でも、安全が確保されるよう災害関連緊急事業と「作的な計画に基づき、「定期間別(おおむれ3年)に緊急的に施設整備を実施する。 最近合等義器 □内部管理 □原でなければ実施不可	日:	指す姿														
● 法令等義務 □内部管理 □県でなければ実施不可 [左記の説明、根拠法令等] □尺間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 □尺の他() の成果目標(日24) ・	_	11172	災害防止対策を図	火青切止対界を囚る。												
● 法令等義務 □内部管理 □県でなければ実施不可 [左記の説明、根拠法令等] □尺間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 □尺の他() の成果目標(日24) ・																
● 法令等義務 □内部管理 □県でなければ実施不可 [左記の説明、根拠法令等] □尺間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 □尺の他() の成果目標(日24) ・			 十石流等に FN 的被害 家民被害等が発生] た一定の地区において 被害をむたら] た同相構の土石流が再び終生] た担合でむ 安													
中央		現状														
中央																
中央		/ \$ D P L	■法令等義務	□内部管	理 □県で	ごなければ	実施不可	【左記の説明、根拠法令	等】							
□ 子の他() ① 成果目標(H24)																
************************************	9	の荘田														
安全が確保されるよう災害関連緊急事業と一体的な計画に基づき、H24に5箇所を事業実施する。 ② 事業内容 「単位:千円) 項目 実施方法 H24事業実績 H24 H25 (当初) (決算) (当初) (共享) (当初) (共享) (共享) (共享) (共享) (共享) (共享) (共享) (共享			① 成果目標(H2													
安全が確保されるよう災害関連緊急事業と一体的な計画に基づき、H24に5箇所を事業実施する。 ② 事業内容 「単位:千円) 項目 実施方法 H24事業実績 H24 H25 (当初) (決算) (当初) (共享) (当初) (共享) (共享) (共享) (共享) (共享) (共享) (共享) (共享			十万法学1ァトル													
事業内容																
現日 実施方法 H24 H25 (当初) (決第) (当初) (決第) (当初) 特定緊急砂防事業 直接 川久保沢他6箇所において、渓流保全工を実施した。 292,000 587,439 56,600 587,439 56,600 587,439 56,600 587,439 56,600 587,439 56,600 587,439 56,600 587,439 56,600 587,439 56,600 587,439 56,600 587,439 56,600 587,439 56,600 587,439 5			久工// PEMC4 vob./ 八百肉煙米心甲木C PPV4川 四に座 ノさ、1124(Ci) 画用を手未天肥りる。													
東京内容 日24			② 事業内容 (単位・千円)													
特定緊急砂防事業 直接 川久保沢他6箇所において、渓流保全工を実施した。 292,000 587,439 56,600				н	da 14	在长上生 1104事类字体					ŀ					
事業内容	事業内容		月	目	美施万	実施方法 H24事業実績				(当初) (決算)		(当初)		
事業内容			特定緊急砂防	直接	直接 川久保沢他6箇所において、渓流保全工				した。	292,000	92,000 587.439		56,600			
					TO THE STATE OF THE PARTY OF TH							,				
B																
B																
B																
B																
B									<u></u>	- ∄ -	292 000	5.5	27 439	56 600		
前年度繰越 6,090 202,178 434,133 138,144 項目 現況 日標 成果 達成状況 日標 日標 日標 日本 日本 日本 日本 日本									Ц	ΡI	232,000	00	71,100	30,000		
当初予算 391,000 680,000 292,000 56,600 14回		区	分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度			成果目標の達成状況						
事 当初予算 391,000 680,000 292,000 56,600 有 補正予算 -2,800 105,000 -550 合計(A) 394,290 987,178 725,583 194,744 国庫支出金 188,045 477,592 357,071 95,824 県債 184,000 457,000 331,000 88,000 財源 その他() -般財源 22,245 52,586 37,512 10,920 大算額(B) 192,112 553,045 587,439 機算機員数(人) 1.76 5.27 2.73 0.63 人件費 概算人件費(C) - - - 概算事業費(B(A)+C) 192,112 553,045 587,439 194,744 7箇所のうち5箇所が24年度に完了した。残り2箇所を次年度実施予定である。			前年度繰越	6,090	202,178	434,133	138,144	項日	Ĩ	見況]					
##にア				391,000		292,000	56,600	グロ	()	見込)	目標	成果	達成状況	目標		
業								実施箇所	7箇)	7箇所 7箇月	7箇所	7箇所 達原	達成	2箇所		
国庫支出金 188,045 477,592 357,071 95,824 県債 184,000 457,000 331,000 88,000	業		合計(A)										XE/4X			
ス 財源 その他() ト 映 額(B) 192,112 553,045 587,439 概算 職員数(人) 1.76 5.27 2.73 0.63 人件費 概算人件費(C) - - - 概算事業費(B(A)+C) 192,112 553,045 587,439 194,744 7箇所のうち5箇所が24年度に完了した。残り2箇所を次年度実施予定である。																
スト 一般財源 22,245 52,586 37,512 10,920 決算額(B) 192,112 553,045 587,439 概算職員数(人) 1.76 5.27 2.73 0.63 人件費概算人件費(C) - - - 概算事業費(B(A)+C) 192,112 553,045 587,439 194,744 目標に対する成果 7箇所のうち5箇所が24年度に完了した。残り2箇所を次年度実施予定である。	П			184,000	457,000	331,000	88,000									
大 算 額(B) 192,112 553,045 587,439 概算 職員数(人) 1.76 5.27 2.73 0.63 人件費 概算人件費(C) - - - - 概算事業費(B(A)+C) 192,112 553,045 587,439 194,744 目標に対する成果 7箇所のうち5箇所が24年度に完了した。残り2箇所を次年度実施予定である。	ス	財源														
概 算 職員数(人) 1.76 5.27 2.73 0.63 人件費 概算人件費 (C)							10,920									
人件費 概算人件費(C) - - - 概算事業費(B(A)+C) 192,112 553,045 587,439 194,744 目標に対する成果 7箇所のうち5箇所が24年度に完了した。残り2箇所を次年度実施予定である。																
概算事業費(B(A)+C) 192,112 553,045 587,439 194,744 目標に対する成果 7箇所のうち5箇所が24年度に完了した。残り2箇所を次年度実施予定である。				1.76		2.73	0.63									
目標に対 する成果 7箇所のうち5箇所が24年度に完了した。残り2箇所を次年度実施予定である。			加升八门 负(0)	-		-	- 10:5:									
する成果 7 箇所のうち <mark>5</mark> 箇所が24年度に完了した。残り2箇所を次年度実施予定である。		概算事	·莱費(B(A)+C)	192,112	553,045	587,439	194,744									
する成果 7 箇所のうち <mark>5</mark> 箇所が24年度に完了した。残り2箇所を次年度実施予定である。																
	目標	に対	7体前のされらぬこ	ぶ04年 座)	ァウマレ	母りの答言	ナルた中ゥ	2 佐 子 字 ベ キ フ								
			「固別のひりり固別	パム4年度(∟元亅しだ。	クメリム固別	で伏平皮チ	や旭 アル じめる。								

2 今後の事業の方向性

今後、事業を変化しない □ 事業を見直して実施 ■ 事業を現行どおり実施 □ 事業を見直して実施 ■ 事業を現行どおり実施 □ 事業を実施しない □ 事業を見直して実施 ■ 事業を現行どおり実施 □ 事業を現行どおり実施 □ 事業を見直して実施 ■ 事業を現行どおり実施 □ 事業を現行どおり実施 □ 事業を実施しない。